

今を未来に

5年生自然教室（御在所岳・少年自然の家）

11月7日（木）から一泊二日で5年生65名が自然教室にでかけました。初日はあいにくの曇り空でしたが、雨も降らず予定通り御在所岳（標高1210メートル）登山を実施することができました。当日は、登山ボランティアとして東芝山岳会の皆さんと、四日市西警察署山岳救助隊の皆さんの協力を得て、全員が安全に登山できました。途中の急な上り坂では、多くの児童が悪戦苦闘していましたが、登山ボランティアさんの励ましと支援を受けながら難関をクリアしていました。山頂では散策をして晩秋の風景を楽しみ、ロープウェーで下山して、宿泊先の少年自然の家へ向かいました。

夕食後は、キャンプファイヤーを行いました。学年のレク係が進行をして、みんなで考え企画したゲームやフォークダンスをして楽しみました。

二日目は、午前5時30に起床をして、少年自然の家の近くにある丘に上り、伊勢湾から昇る日の出を見ました。朝食後、飯盒炊爨をするために近くの施設に移動して、カレーとごはんをつくりました。班の中で仕事を分担して、食材を切ったりして調理する子や、釜戸で火をつけてごはんを炊く子など班の中で連携をしてうまく作業をしていました。このように、全員が安全に大きなけがもなく楽しく過ごすことができました。

今回の自然教室を振り返って次のことを感じました。それは、子どもたちが自分だけ楽しもうとするのではなく、周りの仲間に向けて、みんなで楽しもうという姿勢があったことです。登山では、仲間同士で励まし合う場面も多々ありました。キャンプファイヤーでは、学年みんなで楽しもうという雰囲気満ち足りていました。飯盒炊爨では、仲間同士が協力しあって、男女仲良くカレーライスを食べました。このような5年生の姿を見て、たいへんうれしく思うとともに、さらに学年集団が今後もっともっと成長していくように、心からエールを送りたいと思いました。

最後に、本校の自然教室に登山ボランティアとして協力していただいた、東芝山岳会のみなさんと、四日市西警察署山岳救助隊のみなさんに心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

修学旅行のテーマ

『今、何をすべきか、自ら考え冷静に行動しよう。』

11月21日（木）から奈良、京都に一泊二日の修学旅行にでかけました。1日目は天候に恵まれたものの、2日目は今にも雨が降りだしそうな天候でしたが、なんとか雨も降らず、予定通り全行程を終えることができました。

私は出発式の際に、子どもたちに修学旅行のテーマとして、『修学旅行では、今、何をすべきか、自ら考え冷静に行動をしましょう』と伝えました。修学旅行では、普段の学校の授業と違い、屋外で子どもたちだけで行動する場面が多いだけでなく、先生の目の届かないところで行動する場面も多くなります。場合によっては、予期せぬことが子ども達に降りかかるかもしれません。

私は、『人の本質は誰も見ていない時にわかる』と思っています。特に子供の場合は、それが顕著になって現れます。本当に子ども達が育っているのかどうか、本当に子どもの心に先

生の指導や考えが浸透しているのかが分かる瞬間でもあります。

しかし、6年生の子どもたちは、私のこういった心配をよそに本当によく頑張ってくれました。初日の見学地である法隆寺、東大寺、金閣寺、竜安寺での見学態度も大変よく、修学旅行のしおりに熱心にメモを取り、集合写真の時も短時間で写真の隊形に並ぶなどとてもきびきびした行動がとれました。二日目の見学地の清水寺、首塚、岡崎公園、分散学習、二条城見学でも、気が緩みやすい二日目にもかかわらず、初日同様にきびきびと行動することができました。

分散学習でお世話になった、ガイドさんや観光バスの乗務員さんからも、『目的意識をもって班できちんと行動できる子たちですね』とか、『マナーをきちんと守って行動できる集団ですね』というお褒めのお言葉をいただきました。

このように、子どもたちは先生の目の届かないところでもルールやマナーを守り、修学旅行のテーマを常に意識して、集団行動をきちんととることができました。次は、この成果を卒業式に向けてさらに磨きをかけて、成長をしてほしいと思います。立派な修学旅行を成し遂げた6年生に敬意を表したいと思います。

インフルエンザが流行の兆し

11月26日（火）頃から、本校でも3年生を中心にインフルエンザで欠席する児童が始め、最大5名の欠席者が発生しました。現在はインフルエンザにり患している児童はいませんが、隣接している小中学校でもインフルエンザが発生しており、今後の寒さ次第によっては大流行が予想されます。

今シーズンのインフルエンザは、十数年前に流行した新型のインフルエンザが主体ですが、昨年のようにA型とB型の同時流行も考えられますので、り患しないように各自で予防をお願いします。

予防として、手洗い・うがいの励行・マスクの着用（もうすでに、全校児童に予防としてマスクの着用を指導しています。）・規則正しい生活（特に十分な睡眠の確保）等をお願いするとともに、家庭での毎朝の健康チェックもお願いします。熱が下がっても無理をせず、十分な回復を待って医師の指示に従い登校させていただきますようお願いいたします。

尚、学校で発熱等の症状が現れた場合は、早めにご連絡させていただきます。お迎えに来ていただくこともありますので、予めご理解のほどよろしくお願いいたします。

お迎えの際のお願い

最近、西門付近でお迎えの車同士が鉢合わせになって、危険な状況が発生しております。時間によっては、児童を巻き込んだ交通事故に発展しかねない状況です。そこで、西門から車で校内に侵入する場合は、下記の図のように一方通行でお進みください。事故防止のため、ご協力をお願いします。